



校長室より

先週の火曜日の午前4時過ぎ、大きな雷の音で目が覚めました。もう少し寝ていたかったのですが、完全に目覚めてしまったので、しかたなくストーブをつけて起きることにしました。そうこうしているうちに、外からは激しい雨の音。窓を少し開けて外をのぞいてみると、大粒の雨が外灯の光に照らされて見えます。風も次第に強くなってきました。5時のニュースでは、低気圧が発達して近付くため、全国的に荒れ模様になるとのこと。その上、三重県地方には竜巻注意報まで発令されてしまいました。子どもたちが登校するまで2時間あまり。



冬の花水木

何とか天気が回復してくれないものかと心配していました。激しい雨は短時間でやみ、雷の音も聞こえなくなりました。7時前には青空まで出てきて、子どもたちが登校する時間帯には、とても良い天気になりました。

この天気の急激な回復にほっとしたのですが、気になることもありました。大体、この地方で、この時期に雷なんて鳴ったかなあ。夏の夕立、春を呼ぶ春雷、梅雨明けの雷なんてのは思い浮かべることはできますが、冬の雷は雪国の専売特許だったように思います。その上、この急激な気象の変化にも驚かされます。朝の生暖かい風に、集中豪雨。やはり・・・使いたくはない言葉ですが、異常気象なのでしょうか。ちょっと心配ですね。

急激な気象の回復があるということは、同じように急激な悪化もあるということです。気象の変化には、これからも注意していかなければなりませんね。

避難訓練

通算して4回目の避難訓練を12月6日に行いました。今回の訓練は、休み時間に地震が発生したという設定でした。もちろん、事前に「今週のうちに避難訓練がある。」という連絡と、それぞれの場所からの避難の仕方は指導してありました。それでも、遊びに夢中になる子どもたちのことですから、パニックになってしまっははいけません。職員が階段などの危険なポイントに立ち、地震の放送を待ちました。何となくいつもと違う職員の動きに、多くの子どもたちは気がついていたようでしたが・・・。





地震の放送が流れると、運動場で遊んでいた子どもたちは、運動場の中央で一斉にしゃがんで、身を守るポーズを取ります。教室にいる子どもたちは、机の下にもぐり込んで、地震がおさまるのを待ちました。そして避難の放送で、一斉に運動場へ避難しました。何度も繰り返して訓練をしているので、今回もとても上手に避難することが出来ました。

地震は、いつ何処で起こるかわかりません。学校にいるとき、登下校中、休みの外出時、一人で留守番している時や深夜など、さまざまな時間に起こります。いつ地震が起こっても対応できるよう、お家でも家族会議を開いておいてください。

得意技集会



恒例になった、児童会主催の「得意技集会」が、12月11日（水）に行われました。

この集会も今回で4回目となり、参加者も回を追うごとに多くなってきました。今回も、ピアノ・歌・縄跳び・フラフープ、ダンス、バスケットなど、たくさんの種目に挑戦してくれました。どの子どもたちも一生懸命で、とても微笑ましかったです。1時間30分ほどの集会でしたが、あっという間の楽しい時間でした。

得意技を披露してくれたみなさん、本当にありがとうございました。

冬の学級園

プールの裏の学級園。さつまいもの収穫が終わったあとは、訪れる人も少なくなりました。こんな冬場なので、もう何も植えてないかと思いきや……。立派な大根が育っていました。前回は2年生が育てている大根を紹介しましたが、今回は学級園の大根です。植えるのが早かったので、ずいぶん大きく成長していました。



ありがとうございました ～個別懇談会～

12月9日・10日・11日の三日間、冬休み前の個別懇談会を実施しました。たいへん寒い日もありましたが、多くの方に学校へ来て頂きました。本当にありがとうございました。個別懇談会の期間だけでなく、今後も何かありましたら、担任までお知らせください。